



ishoken
www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/

ishoken gallery

Uchida Midori

打田 翠



2026年9月19日(土)
— 10月25日(日)

Open 9:00-17:00 入場無料 会期中無休

多治見市陶磁器意匠研究所
〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町 2-77
Tel 0572-22-4731 Fax 0572-25-0983

vol.
18

Photographer : Photoworks tanaka (Yoshinori Tanaka)

打田翠さんの作る作品に、私はやきものの原点を見る。

土で紐を作り、それを一本ずつ丁寧に積み上げて形を整えながら成形する。

私が興味深く思うのは、その端正で現代的な形態を成形しながら、敢えて炭化焼成を行うところに、彼女のやきものへの姿勢が見えるからだ。言い換えれば、素材や焼成へのアプローチの仕方を通して、彼女の制作姿勢に共感する私自身のやきものに対する姿勢が確認できるからである。

彼女は自作のコメントの中で、

『偶然性の強い炭化焼成という技法に出合い、その奥深さにふれるうち、「焼成」や「偶然」への思索は、いつしか私の表現を支える核のようなものとなってきました』『意図だけでは届かず、偶然だけでは足りない』と話す。

美濃焼の商社の町にある多治見市陶磁器意匠研究所は、設立当初から商品開発に関わるデザインを担ってきたが、それは、やきものを商材として捉え、機能性や価格、生産の合理性を重視し、プロダクトデザインとしてのみ捉えることにもつながっていた。

時代は進み、AI が商品開発をする時代にこそ、『意図だけでは届かず、偶然だけでは足りない』というやきもの持つ魅力を、陶磁器デザインとして捉える必要があるのではないかと思うのである。

私は、打田翠さんの素材へのアプローチの仕方に、本来のやきものの姿を見たのである。

多治見市陶磁器意匠研究所 所長 中島 晴美

ishoken gallery 2026年9月19日(土) — 10月25日(日)



撮影：黒元雅史

打田 翠
Uchida Midori

経歴

- 1983 神戸生まれ
- 2005 大阪芸術大学工芸学科陶芸コース卒業
- 2007 多治見市陶磁器意匠研究所修了
- 2026～ 香川県高松市にて制作

展覧会

- 2025 MINGEI ALIVE ーいま、生きている民藝ー (兵庫陶芸美術館)
現代3作家による茶室でみる焼き締め陶の現在 (根津美術館、斑鳩庵・清溪亭)
個展 (GALLERY crossing)
- 2026 第20回パラミタ陶芸大賞展 (パラミタミュージアム)

受賞

- 2011 第9回 国際陶磁器展美濃 坂崎重雄セラミックス賞

コレクション

とうしん美濃陶芸美術館、岐阜県現代陶芸美術館

〔関連催事関係情報〕 ※ 開催内容は変更する場合があります。詳細は当所ホームページでご確認下さい。

□ 打田翠公開特別講義【要申込・定員30名】

2026年9月19日(土) 14:00-15:30 聴講無料

会場 多治見市陶磁器意匠研究所 講義室
申込先 多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成グループ
Tel. 0572-22-4731 Fax. 0572-25-0983
Email: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

※ 研究生の授業である特別講義を一般公開します。
参加を希望される方は事前にお申し込み下さい。

□ webからのお申し込み

Open Studio 2026



Open Days 2026



□ Open Studio 2026【要申込】

2026年9月19日(土) 13:00-16:00 参加無料

研修課程説明会 / 個別相談会 / 所内見学 / ishoken gallery vol.18 打田翠展 / 打田翠公開特別講義

※ 参加を希望される方は電話、Eメール、webにてお申し込みください。
※ 所内施設、展示はどなたでもご覧いただけます。

□ Open Days 2026【要申込】

2026年9月26日(土)・10月3日(土)・10月10日(土)
10月17日(土)・10月24日(土)

時間 10:00-11:30 または 13:30-15:00
研修課程説明 / 所内見学 / ishoken gallery vol.18 打田翠展

※ 参加を希望される方は電話、Eメール、webにてお申し込みください。
※ 上記日程以外にも平日9:00-17:00の間で、随時見学も受け付けています。
お気軽にお問い合わせください。

